

3. ドメスティック・バイオレンスについて

問 46 あなたはこれまでに配偶者や恋人など親しい関係にある人から次のようなことをされたことがありますか。①～④の項目について、それぞれあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

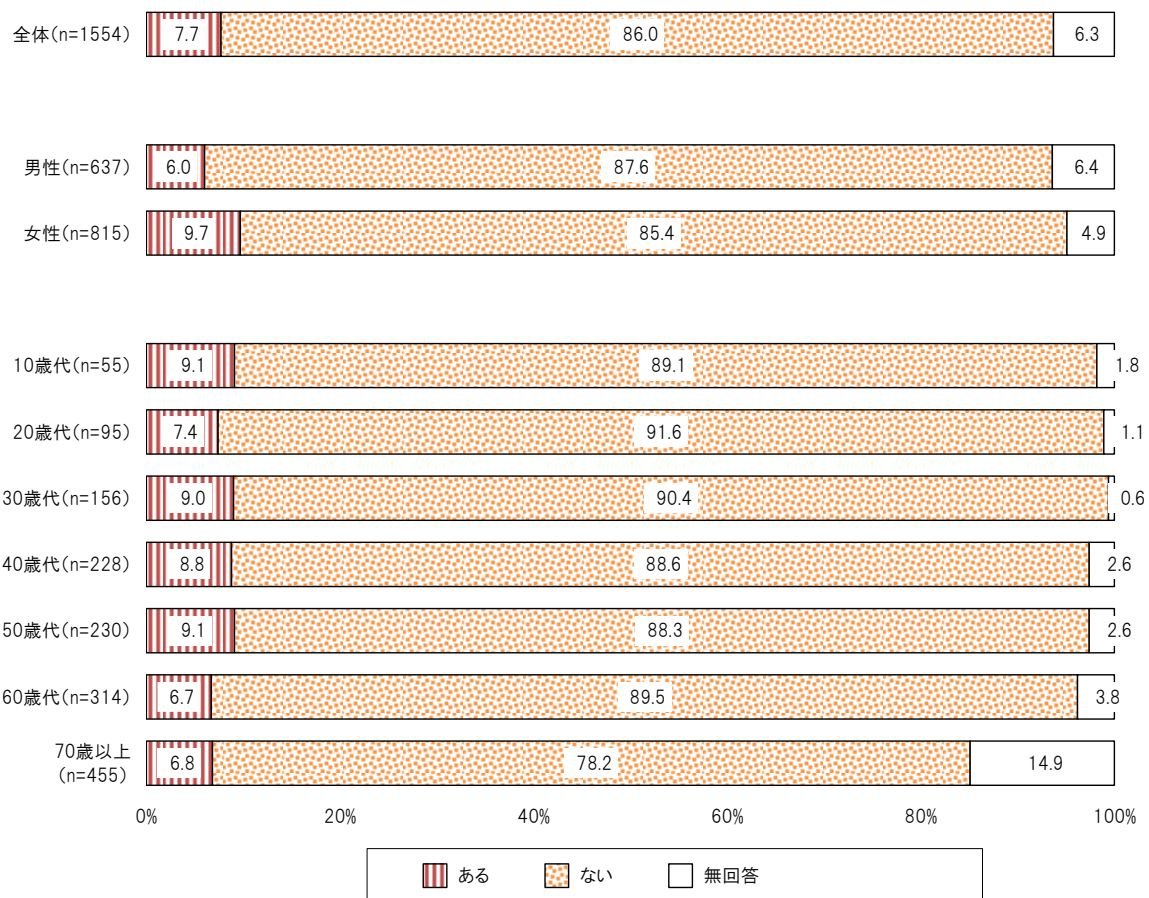
①身体的な暴力

「ない」が86.0%で最も高く、ついで「ある」が7.7%となっている。

性別にみると、「ある」の割合は、男性が6.0%であるのに対し女性は9.7%であり、女性の方が3.7ポイント高くなっている。

年代別にみると、「ある」の割合は、10歳代、30歳代、40歳代、50歳代で比較的高くなっている。

問46① 身体的な暴力



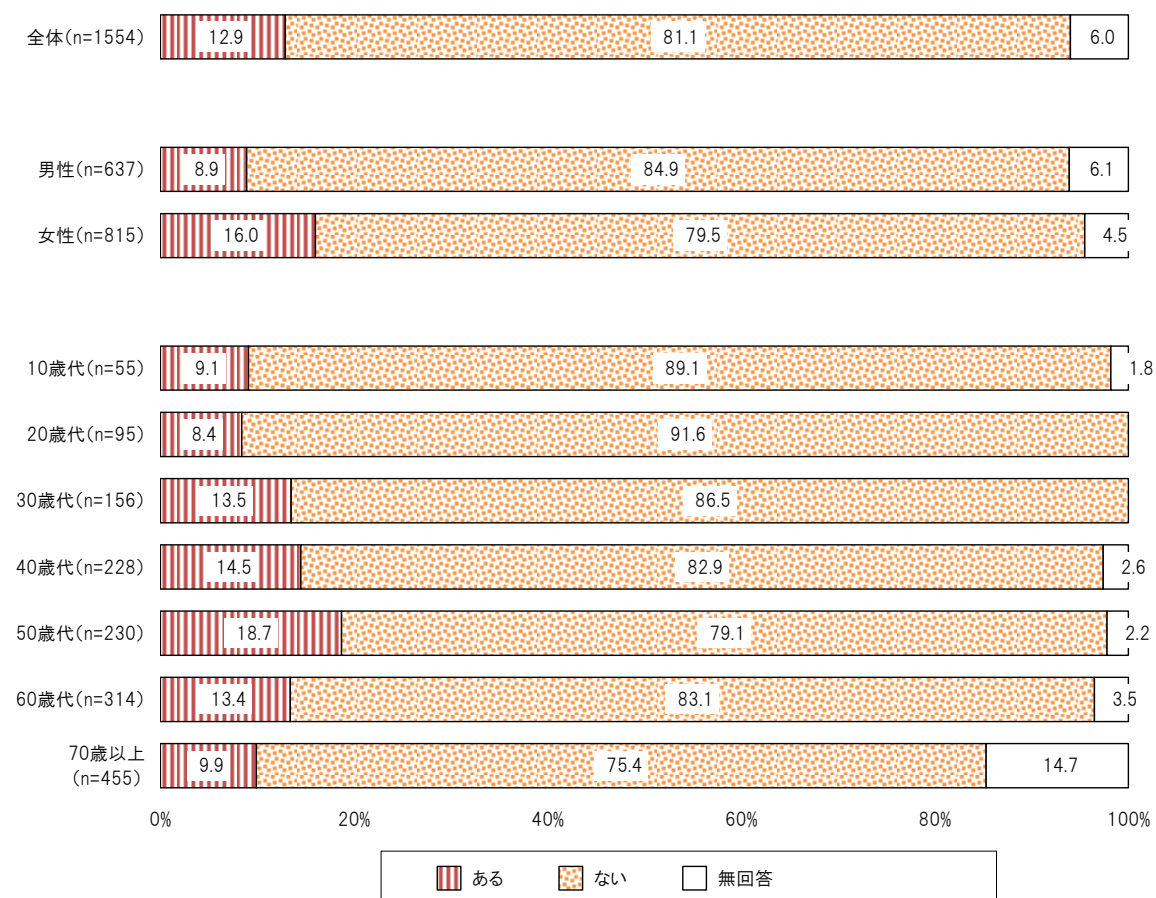
②精神的な暴力・社会的な暴力

「ない」が81.1%で最も高く、ついで「ある」が12.9%となっている。

性別にみると、「ある」の割合は、男性が8.9%であるのに対し女性は16.0%であり、女性の方が7.1ポイント高くなっている。

年代別にみると、「ある」の割合は、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代で比較的高くなっている。

問46② 精神的な暴力・社会的な暴力



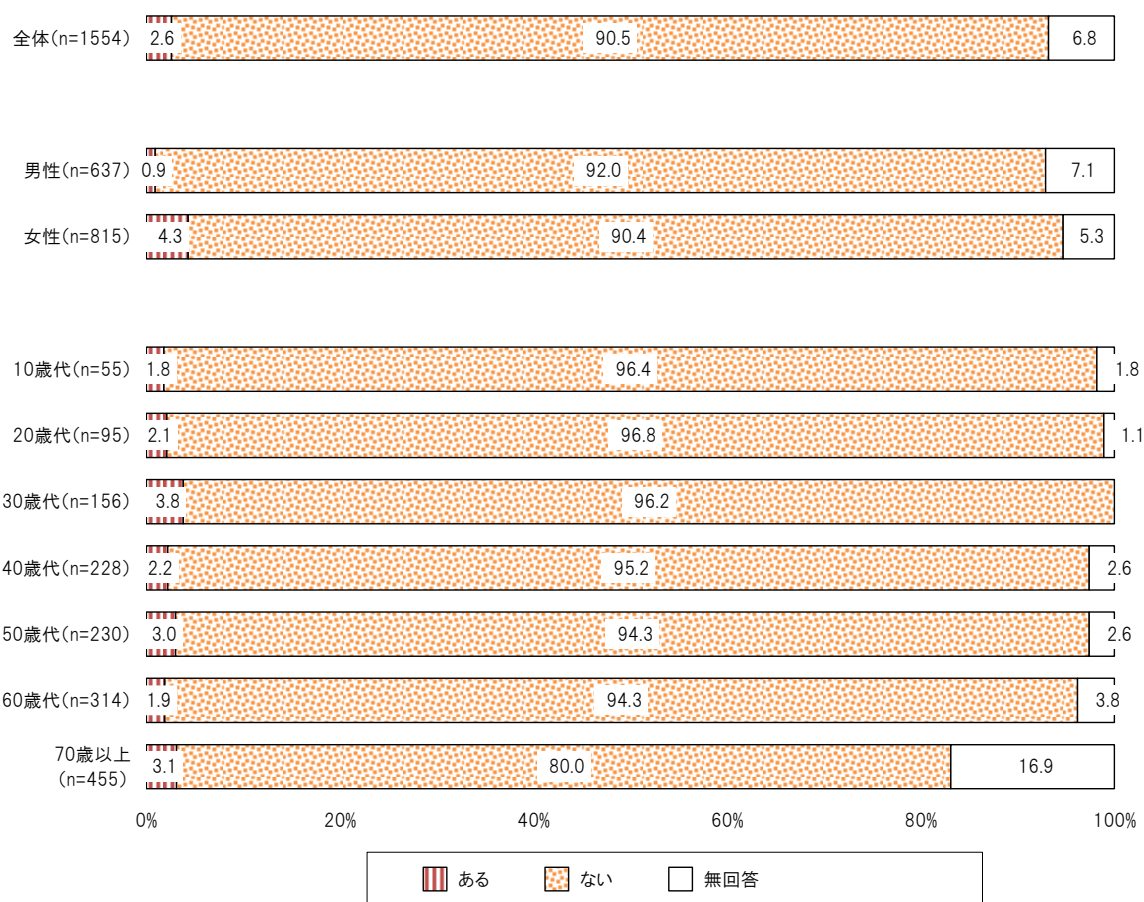
③性的な暴力

「ない」が90.5%で最も高く、ついで「ある」が2.6%となっている。

性別にみると、「ある」の割合は、男性が0.9%であるのに対し女性は4.3%であり、女性の方が3.4ポイント高くなっている。

年代別にみると、「ある」の割合は、30歳代、50歳代、70歳以上で比較的高くなっている。

問46③ 性的な暴力



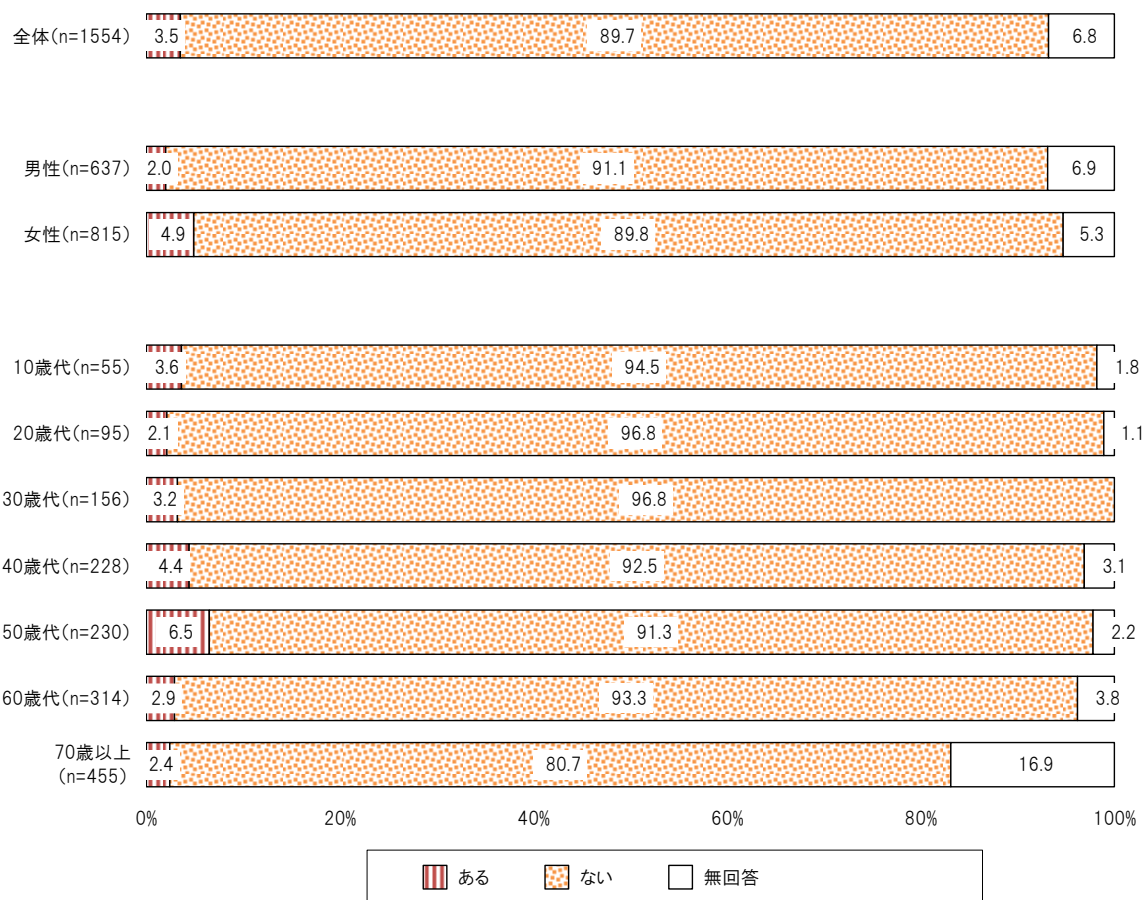
④経済的な暴力

「ない」が89.7%で最も高く、ついで「ある」が3.5%となっている。

性別にみると、「ある」の割合は、男性が2.0%であるのに対し女性は4.9%であり、女性の方が2.9ポイント高くなっている。

年代別にみると、「ある」の割合は、10歳代、40歳代、50歳代で比較的高くなっている。

問46④ 経済的な暴力



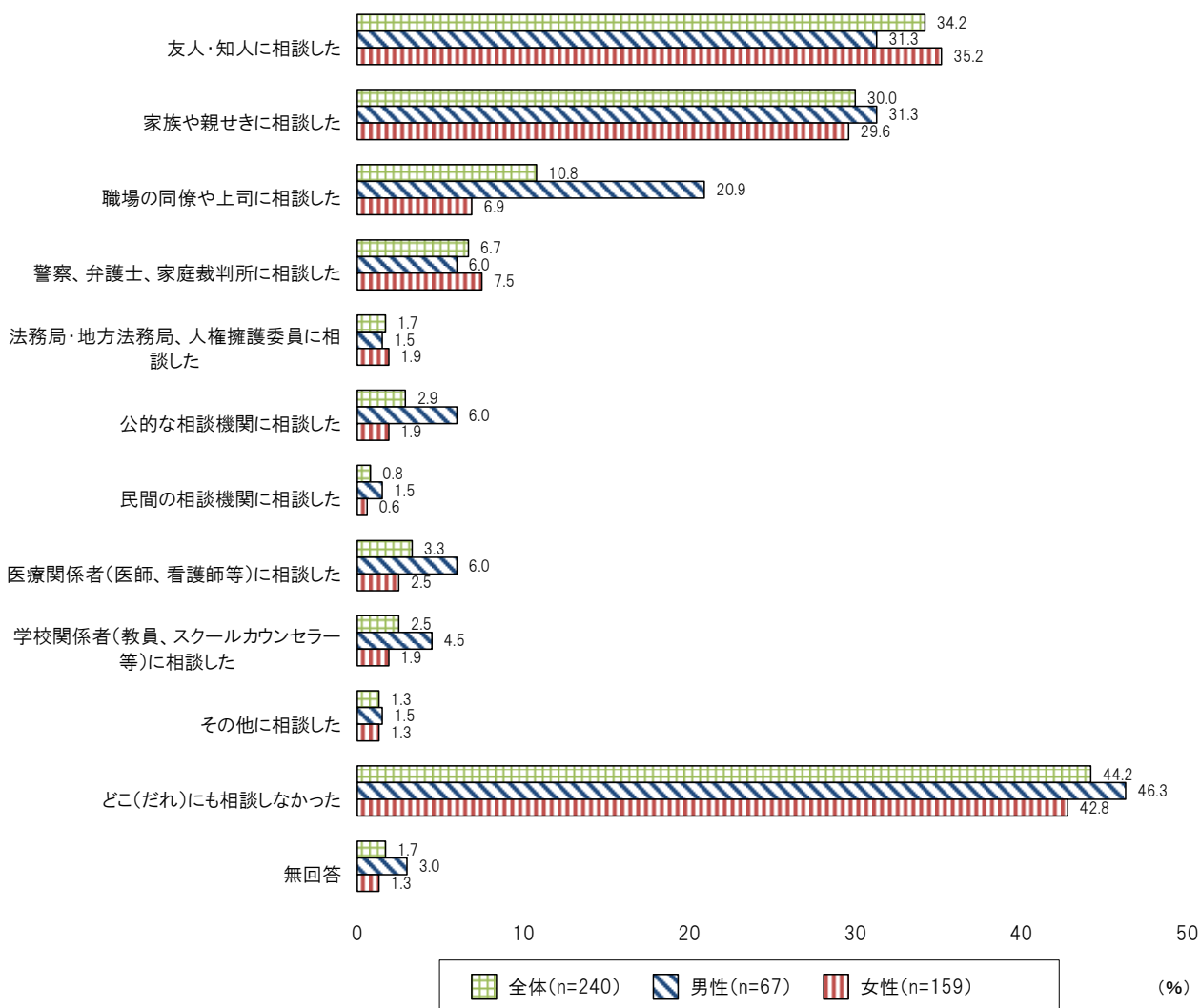
【問46で1つでも「ある」とご回答いただいた方にお聞きします。】

問47 その後どこか（だれか）に相談しましたか。（〇はいくつでも）

「どこ（だれ）にも相談しなかった」が44.2%で最も高く、ついで「友人・知人に相談した」が34.2%、「家族や親せきに相談した」が30.0%となっている。

性別にみると、1番目、2番目、3番目に割合の高い項目は男女で同じである。男女の間で最も差が大きかったのは「職場の同僚や上司に相談した」であり、男性の方が14.0ポイント高かった。

問47 その後どこか（だれか）に相談したか



【問47で「11. どこ(だれ)にも相談しなかった」とご回答いただいた方にお聞きします。】

問48 相談しなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「相談しても無駄だと思ったから」が41.5%で最も高く、ついで「相談するほどのことではないと思ったから」が31.1%、「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」が29.2%となっている。

性別にみると、最も割合の高い項目は男性では「相談するほどのことではないと思ったから」で41.9%、女性では「相談しても無駄だと思ったから」で47.1%となっている。男女の間で差が大きかったのは、「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから」が女性の方が25.3ポイント高く、「相談しても無駄だと思ったから」が女性の方が24.5ポイント高かった。

問48 相談しなかった理由

